

# 学びの池

## 1年間のご協力に感謝いたします

今年度の学校だより「学びの池」も、今号で最後となりました。1年間、本校の教育活動にご理解とご協力をいただいたことに、深く感謝いたします。ありがとうございました。来年度もどうぞよろしく願いいたします。

### 修了式の言葉

時の流れは、早いものですね。本日、今年度、最後の登校日となります。

1, 2年生の皆さんの卒業式に向けた活動、そして、卒業式で聴く人の心を揺り動かす、想いのこもった合唱に胸が高なりました。また、皆さんの式に臨む姿勢や表情、ブラスバンドの演奏、生徒代表のお祝いの言葉など、温かく、気持ちが込められていました。先生は、来年度も、一人一人がそして集団が、成長できる素晴らしい学び舎を皆さんと共に創ることができると卒業式を終えて確信しました。

今年度の学校づくりに向けた「重点目標」を「すべての人が幸せとなる学び舎を目指すこと」としました。幸せを感じるためには、まずは、安心・安全な学校生活を保障しなければなりません。いじめや事故、災害から皆さんの心や身体を守るのです。また、一人一人にとって心穏やかに友と過ごせる居場所が必要です。皆さんは「人に迷惑をかけない」「自分にしてほしいことは他者にもしてはいけない」という気持ちをもって生活しなければなりません。これは、「節度をもち集団のルールを守る」という他者への思いやり、礼節の心で、昔から日本人が大切にしてきた「和の心」と言われるものです。

一方で、生徒会活動でも行っている「ボランティア」の精神も幸せの学び舎には必要となります。この精神は、自発的な意志で人や社会に役立つ行為を無償で実施するもので、「自分のしてほしいと思うことは、人にもしてあげよう。」「困っている人を見たら手伝おう!」という積極的な行動を勧める西洋的な発想なのです。もちろん、ボランティア精神は、日常の教科学習、学級活動や生徒会活動、学校行事及び部活動など、学び舎で繰り広げられる皆さんの全ての活動で必要不可欠なのです。つまり、皆さん一人一人が学びの主人公として主体的に仲間とねばり強く学び合うことで、自分、そして友

達、さらには集団が成長できるからです。校長先生は、日本的な「節度ある心」と、西洋独特の精神である「他者が元気になることをやってみよう」という積極的な心とを調和させながら活動することで、全員が幸福となる学校を目指すことができると考えます。

この学び舎で、次年度も生徒の皆さんも、私たち教職員も、互いを認め合い、集団生活のルールを守り、積極的に仲間と関わって自分の力を発揮し合うことで、互いに豊かな心を育み人として成長し、将来に渡って学び続ける力を高め幸せとなることを目指したいと願っています。

次年度もより良い学び舎づくりに共に励みましょう。

学校長 須藤 勝也

### 1年生のまとめと2年生の抱負

今日で、今年度の学校生活が終わりとなります。この1年間、たくさんの経験や学びを得て、成長できたと思っています。

入学したばかりの頃は不安なことが多く、なかなか学校生活に慣れることができなくて、小学校との違いに圧倒されていました。

しかし、日々を過ごしていくうちに、新たな仲間と絆を深め、協力し合ったり、支え合ったりと不安を乗り越えてくることができました。

中学校では、陸上競技会、学校祭、合唱コンクールなど、今まで経験したことがないたくさんの楽しい行事がありました。どの行事も、学級、学年、学校が一体となり、仲間との最高で大切な思い出ができました。陸上競技会では、互いに応援し合い、絆を更に深めることができました。また、学校祭では、部門ごとに分かれて一人一人努力することができました。

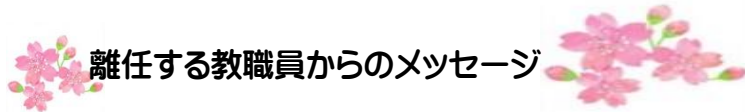
私は、前期から学級代表を務めていて、どうしたらよいか迷う場面もありました。しかし、同じ学年協議会の仲間のサポートや、周りの友達の励ましなどで自信をもち、続けることができました。また、学年協会で得た経験は、自分自身の成長に絶対つながったと思っています。

来年度からは、自分たちが先輩になります。今の先輩方をお手本とし、さらに責任ある立場となります。この1年間で得た経験や学びを生かし、より良い学校生活を送れるよう頑張りたいです。

私は、この1年間を有意義に過ごし、楽しむことができました。またできる新たな仲間とも協力し、頑張っていきたいです。

1年間ありがとうございました。

1年 代表生徒



## 離任する教職員からのメッセージ

下記の教職員が3月31日をもって離任いたします。保護者の皆様、地域の皆様には、今まで大変お世話になりました。ありがとうございました。

### 宮武 基理 主幹教諭

元気なあいさつ、心をこめた合唱、きれいな校舎、平岸中の「伝統」です。本当でした。

授業、行事、部活動などで、姿勢、態度、行動で表現してくれています。先輩がよいお手本を示し、後輩がさらによいものにしていこうと努力する中で、積み上げられてきた「伝統」なのでしょう。「すべての人が幸せとなる学び舎」を目指し、まもなく開校80周年を迎える平岸中学校がますます充実、発展しますように。皆さんお元気で。ありがとうございました。

### 赤澤 麻里 教諭

平岸中学校では8年間お世話になりました。楽しかったこと、大変だったことなどいろいろありましたが、いつもそこには、素直で前向きな生徒のみなさんの姿がありました。全校で盛り上がった学校祭、聴く人の心を揺さぶる合唱コンクール、日常の何気ない会話…みなさんの弾けるような笑顔や真剣なまなざしは、いつもとても素敵です。同じ場所で同じ経験を共有できて、幸せな8年間でした。ありがとうございました。

4月からは、夜間中学で数学を教えます。いくつになっても、いつからでも“学びたい”という気持ちで頑張る生徒たちの力になりたいと思っています。みなさんも、やりたいことにどんどん挑戦し、“なりたい自分”になって下さい。

### 横山 和誉 教諭

1年間、「一瞬」のこのように感じています。しかし、この「一瞬」は、私にとってとても特別で、かけがえのないほど充実した温かな時間でした。新採用として赴任した私を、様々な場面で支えていただきました。心から感謝しています。

また、互いに支え合い、切磋琢磨しながら何事にも取り組む生徒の姿から多くのことを学びました。授業、行事など「日常」を形作るもの全てにおいて、生徒が見せる力は本当に素晴らしかったです。これからも、もてる力を伸ばし続け、目標に向かって力強く歩いていけるよう、応援しています。

### 白馬 聡 教諭

2年間という短い間でしたが、部活動や生徒会行事などで大変お世話になりました。この学校は生徒が素直で歴史もある大変素晴らしい学校で、居心地の良さを感じながらの毎日を過ごさせていただきました。もう少しこの平和で充実した生活を続けたい気持ちはありますが、年齢が許さないのでこの度職を辞することにします。

吹奏楽部や合唱などいろいろな場面で応援いただき、本当に有難うございました。

### 中橋 玲名 教諭

4月に着任し、平岸中学校のみなさんからのあたたかい歌で迎えられた日をついこの間のように思い出します。それくらいあっという間の日々でした。美術の授業はもちろん、休み時間や部活動、どの場面を切り取っても、共に笑い合っていた記憶ばかりです。できることなら、この先も一緒に過ごしていきたくったのですが、違う地から応援することになりました。これからは笑顔あふれる日々となることを願っています。ありがとうございました。

### 安藤 孝志 教諭

平岸中学校には3年間在職しました。教職についてから30数年が経ちましたが、特別支援学級の生徒たちからだけでなく、通常学級の生徒からも多くことを学ばせていただきました。生徒の行事や日常活動に取り組む一生懸命な姿は、とても素晴らしいと感じました。これからも明るく、笑顔の絶えない学校生活を過ごしていけるよう転勤先から見守っていきたいと思います。3年間、ありがとうございました。

### 菱田 明仁 事務補助員

皆様には大変お世話になりました。

多大なご支援をいただき、平岸中学での補助員任期3年を無事終了できました。

思い返すと、用紙庫と印刷室との間で往復していた日々だったようでした。

次期勤務先では、往復先が3つになるよう頑張りたいと思います。

この他、今村 昌平 事務官が離任となっております。

新学期 始業式は 4月8日(火)  
第78回入学式は 4月9日(水) です。

4月行事につきましては、19日配布致しました「4月行事予定表」をご覧ください。暫定的なものでございますので、4月に改めて配布致します。また、5月以降の行事予定に関しましては、24日に配布致しました「令和7年度の主な行事のご案内」をご確認ください。なお、変更になる場合もありますので、あらかじめご了承ください。